



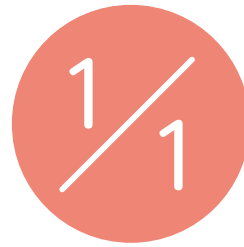
〔発行〕中 央 区 議 会
中央区築地一丁目1番1号
〔電話〕3543-0211(大代表)
〔中央区議会ホームページ〕
<https://www.kugikai.city.chuo.lg.jp/>

ちゅうおう —Chuo City Assembly—

区議会だより



第4回定例会



令和7年(2025年)
No. 268

「心身障害者医療費助成制度の対象拡大を求める意見書」を提出

心身障害者医療費助成制度の対象者を中度や軽度で、かつ低所得の方にも拡大することを求める意見書を提出しました。(5面)

令和6年度中央区一般会計補正予算を可決

障害・介護サービス事業所、保育所等に対する物価高騰緊急支援など、合計1億3,688万2千円を追加する補正予算を可決しました。(6面)

迎春

浜離宮恩賜庭園の雪吊り



年賀状など時候のあいさつ状は、公職選挙法により禁止されておりますので、新年のごあいさつは、本紙上をもって代えさせていただきます。掲載は議席順です。

年頭にあって



中央区議会議長
瓜生 正高

あけましておめでとうございます。

区民の皆様には、お健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日頃より本区議会の活動につきまして多大なるご支援、ご協力を賜り、中央区議会を代表して厚く御礼申し上げます。

昨年、築地市場跡地開発では、東京都が選定した「築地地区まちづくり事業」の事業予定者へ跡地開発に関連する要望書を提出しました。また、東京2020大会後の新たなまちとして動き出した晴海地区においては、5月にまちびらきイベントが、そして12月には住民交流を目的とした「中央区晴海まつり」が開催されました。

一方、元日に震度7の地震が観測された能登地方では、9月にも豪雨災害に見舞われ、災害の教訓・課題を継続的に施策に活かす重要性を痛感しました。

20万都市を目前に控えた本区では、子育て・教育環境の充実や、高齢者および障害者の方に対するきめ細やかな支援、また地域コミュニティの維持・構築に、地域経済の活性化、さらには築地市場跡地開発をはじめとした将来の都市基盤を支える整備のほか、変容する交通環境への対応など課題が多岐にわたります。

私たち中央区議会は、区民の皆様の声を的確に区政に反映させ、すべての区民が安心して暮らすことができる中央区を実現するため、区行政と力を合わせて、当面する諸課題の解決に迅速かつ果敢に取り組んでまいりる決意であります。

結びに、本年が明るく希望に満ち、輝きにあふれた年でありますことを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

主 な 内 容

- 一般質問、第2回臨時会のあらまし……………2面～4面
- 委員会の活動、意見書(要旨)……………5面
- 議案の審議結果、各会派新年あいさつ……………6面

第4回定例会の経過

11月21・22・25日	本 会 議
26・27日	企 画 総 務 委 員 会
28日	本 会 議
29日	福 祉 保 健 委 員 会
	区 民 文 教 委 員 会
12月3日	本 会 議

提出された議案

- ◆区長提出議案
 - ・ 条例……………9件
 - ・ 予算……………1件
 - ・ 財産……………1件
 - ・ 任命同意……………1件
 - ・ その他……………2件
- ◆議員提出議案
 - ・ 条例……………1件
 - ・ 規則……………1件
 - ・ 意見書……………1件

一般質問の要旨

一般質問とは
区の仕事全般について、区長等に報告や説明を求めることです。



中央区議会自由民主党議員団
原田 賢一

HPVワクチンの男性接種について

- 問** 男性へのHPVワクチン接種費用の助成は、既に23区中21区が実施しており、区民や医療関係団体からも強い要望が寄せられている。本区でも実施すべきと考えるが、見解は。
- 答** 国において整理や評価が進められ、接種回数についても検討される方針。引き続き国の分析や動向を注視しつつ、周辺自治体の状況や医療関係団体の意見を踏まえ、実施に向け検討を進める。

区行政の執行体制について

- 問** 人口回復局面における組織体制の見直しと、今後の20万都市の行政需要に応え得る執行体制のあり方について、考えは。
- 答** 生涯学習とスポーツ事務の区長部局への移行や福祉保健部・高齢者施策推進室の設置、子育て支援対策本部の立上げなど、時々の行政課題を先取りし、区民ニーズに迅速・的確に対応し得る体制強化をしてきた。次年度には、子ども施策を総合的に推進する常設組織の設置を検討。今後、本庁と特別出張所等の役割や

機能の見直し、DX推進による業務効率化と人的資源の効果的な配置等さまざまな視点で検討し、区民に身近なところで課題を包括的に受け止め、地域と一体で取り組める体制を構築していく。

問 公務員志望者数が減少する一方、人口増加が継続する本区において、どのように人材確保や育成を図っていくのか、考えは。

答 20万都市を目前に控える本区は、チャレンジ精神を発揮し、自己実現を果たすことのできる舞台と言える。そうした本区ならではの魅力と可能性を発信し、職員同士で深く共有し合うことで、未来を切り開く気概に満ちた人材の確保と育成を図っていく。

福祉とまちづくりの取組と今後の展望について

- 問** 人口回復局面における、(1)福祉分野で注力した施策と今後の人口増加を見据えた課題は。(2)まちづくり分野での施策と課題は。
- 答** (1)最重要施策の一つである保育所待機児童はゼロを達成。地域や歳児によるニーズの偏在化が課題であるため、空きがある保育室等を活用した子育て支援サービスを提供していく。障害者施策ではサービス基盤の不足が想定されるため、民間事業者の誘致等により充実を図るほか、高齢者施策では、孤立や社会的孤独への対応として、総合相談体制の強化や地域とのつながりづくりを推進していく。(2)法規制により建て替えが容易に進まないなどの、まちの機能更新が課題。地区計画の導入や大規模開発への計画指導により、地域特性に応じた機能更新や環境整備、防災性向上などさまざまな手法で取り組んできた。今後も活気と賑わいを絶やさず、人々の交流が生まれ通い合うまちづくりを目指していく。



中央区議会自由民主党議員団
海老原 崇智

公共施設全般のあり方と「はるみらい」の全区的展開について

- 問** 区民同士のところをつなぐ今後の公共施設全般のあり方と、はるみらいの全区的展開について、考えは。
- 答** はるみらいは、さまざまな世代に対応した多目的、多機能なサービスを提供する施設として昨年開設。今後の公共施設の見直しにおいても、利用率の低い施設等を活用し、これまでの用途や運営手法にとらわれず、さまざまな利用者層の空間シェアや出会いを誘発する多目的な施設に再構築することを検討していく。

TX延伸と昭和通り上空首都高速1号上野線撤去について

- 問** TX延伸と上野線撤去の連動は、アクセス向上やまちのさらなる活性化につながる。その可能性について見解は。
- 答** 都心・臨海地下鉄新線とTX延伸の接続は、広域的ネットワークの強化や事業性向上にとって重要。地下鉄新線について地域の方々に理解を深めていただく場を設ける中で、TX延伸と上野

線撤去との連動についても意見交換を図る予定。区としては、両路線の接続事業化の検討を加速させ、地下鉄新線が地域の持続的な発展に寄与する路線となるよう取り組んでいく。

まちの機能更新と駐車場の附置義務の緩和について

- 問** 都で定める駐車場の附置義務は、まちづくりの一環として捉え直すべき。銀座ルールを参考に、エリアマネジメント団体等へ附置義務緩和を含めた駐車場のあり方を検討するよう促しては。
- 答** 歩行者を中心とした快適な市街地の実現に向け、駐車環境の議論は有用であり、将来を見据えたまちづくりの一環として総合的に取り組むべき事項と認識。新たな地域ルールの検討に向け、さまざまな形で積極的に地域の取り組みを支援していく。

ホテルとまちとの関係の整合性について

- 問** 宿泊事業者の地域コミュニティへの参画を促すため、事業者とまちを結ぶ多角的な仕組みづくりを早急に検討すべきでは。
- 答** 宿泊施設が地域に受け入れられることが重要。地域の方も利用できる機能や、災害時の帰宅困難者受け入れ施設を宿泊施設に設置するなど、地域コミュニティの維持や防災力強化につながる計画となるよう事業者と協議を行ってきた。今後も、宿泊施設が地域にとって有益な施設となるだけでなく、地域の一員となるよう町会への加入を促すなど、さらなる指導改善に取り組んでいく。

答 東京駅前地域では、国際水準のカンファレンスセンターやホテル、ビジネス交流施設、日本橋川沿いエリアでは、MICE拠点や高度人材のための生活支援施設等の整備が計画されている。

国際的な学校について

- 問** 国際化に不可欠なインターナショナルスクールなどを含む学校の誘致について、区の見解は。
- 答** 本年8月に着工した「八重洲二丁目中地区第一種市街地再開発事業」において、インターナショナルスクールの開校計画が公(次ページへつづく)



かがやき中央
アール うた子

国際ビジネスの拠点としてのまちづくりについて

- 問** 7つのまちづくりガイドライン等の実現に向けた進捗は。

表された。今後とも、さまざまな民間活力との連携を図りながら、国際都市東京をけん引する魅力あるまちづくりを進めていく。

帰国子女・混合世帯・外国人世帯の
子どもの教育について

問 帰国子女教育を含む日本語指導と学習サポートの現状と課題、

今後の日本語教育支援について、区の見解を。

答 語学指導員による個別指導を実施しているが、指導員不足と授業中の意思疎通が課題。今後は、人員確保に努めつつ、AI通訳機による取り組みの試行などを通じて、継続的に支援していく。

その他質問事項 ①地域産業国際化と国際的ビジネスコミュニティ連携 ②国際姉妹都市連携 ③国際プログラム ④多文化共生社会



かがやき中央
小坂 和輝

開かれた学校評議員会運営と
コミュニティ・スクール

問 本区ではコミュニティ・スクールを導入している学校がない。各学校が実情に合わせて主体的に導入を進めることはできるのか。

答 学校運営協議会は教育委員会が設置するものであり、その検討に際しては学校からの要請に応じて行うべきものと考えている。

学校へ行かない選択をする児童生徒の
多様な学びの実現

問 全小学校における別室登校の場を早急に整備、拡大すべきと考えるが、別室登校の子どもたちを見守る支援員を確保しては。

答 不登校の要因は複雑多岐にわたり、これらに対応するためには、子どもたちのニーズに応じた多様な学びの場を整えておくことが重要と認識。今年度、新たに中学校4校において指導支援員を配置した校内別室は、効果的な施策であると評価いただいている。取り組みを小学校へ拡大するため、検討を進めている。

問 「機関につながっていない児童生徒」に対するアプローチは。親や学校以外の第三者が、本人から思いを聞くことも必要では。

答 全員が学校の教員や管理職と継続的につながっているとともに、保護者や学校以外の第三者と相談したい場合には、相談先を紹介し、第三者と直接つながる体制を整えている。

その他質問事項 ①人口21万人予測下の学校整備 ②タワーマンション規制条例 ③コーポラティブハウスの導入 ④コロナ禍後の学校生活の見直し ⑤GIGA第2期とデジタルシチズンシップ教育 ⑥リース切れ学習端末の他部署での再利用 ⑦子どもアドボカシー



中央区議会公明党
田中 広一

経済対策について

問 今後の物価高対策含め、総合的な経済対策について見解を。

答 物価高などの社会経済状況を踏まえた予算編成方針に基づき、必要な施策については、新年度予算編成の中で調整を図っている。引き続き、住民の暮らしを守るとともに、地域全体の活性化へとつながる各種施策を講じていく。

子どもから高齢者まで誰もが健康で
暮らせるまちづくりについて

問 補聴器を安心して購入し使用できるよう、購入費助成額を拡大するなどの支援体制充実について、検討状況は。

答 都が今年から実施した「高齢者聞こえのコミュニケーション支援事業」を踏まえ、購入費の助成額や対象者の拡大、耐用年数を考慮した買い替えの際の助成など、幅広く検討を進めている。

晴海通りなどの交通対策と
築地川アメニティ整備構想について

問 (1)今後の人口推計を踏まえれば、都バスや東京BRTなど都心と臨海地域とを結ぶ交通環境の充実が急務では。(2)東京BRTの銀座・東京駅ルートの方々の展望は。

答 (1)公共交通機関は大変混雑しており、十分な対応がなされていない状況。運行事業者への支援を行うとともに都バスや東京BRTの増便・拡充を引き続き要請していく。(2)運行ルートや停留所位置に関する調整に着手し、早期の実現を目指している。今後、区としては、周辺地域の開発動向を見据え、交通需要に対応できるよう、引き続き、都・運行事業者と調整を図っていく。

教育環境の充実について

問 通学時の都バスの車内混雑は今後も見込まれる。通学環境の安全対策や教員負担の軽減の点で、月島地域から泰明小学校へのスクールバス運行を開始すべきでは。

答 児童数の増加により晴海通り周辺の通学事情は大きく変容しつつある。月島地域の状況変化を的確にとらえ、通学における児童の安全を最優先に検討すべきと認識している。スクールバスの運行可能性について総合的な視点に基づく検討を進めていく。



中央区民クラブ
渡部 恵子

2025年11月開催
「デフリンピック大会」について

問 デフコミュニケーションへの対応が必要と考えるが、どのように対応し、本区の伝統文化などの魅力を発信していくのか。

答 多言語ウェブサイトやSNSを活用し視覚的に分かりやすく発信するとともに、手話が言語であることの理解促進、手話を学び、手話を使える環境づくりを進め、障害の有無により分け隔てられることのない共生社会の実現を目指していく。

問 都で開催される世界陸上やデフリンピックについて、(1)都は機運醸成をはじめているが、本区におけるデフリンピックの機運醸成について考えは。(2)これらを通じ、本区の子どもたちに対し、

教育的観点からどのようなことを伝えていくのか。

答 (1)デフリンピックの認知度の向上が課題。来年1月には、デフフットサルの監督を講師に迎え、講演会を開催するなど、引き続き認知度向上を図っていく。都と緊密に連携し、ホームページなどにより積極的に情報を発信し、機運醸成に鋭意努めていく。(2)これまで本区の教育で大切にしてきた人権尊重の精神や他者への理解、豊かな国際感覚や健康づくりに加え、努力や練習を重ねる障害を克服していく姿から勇気や希望を育むスポーツの重要性について、子どもたちに伝える良い機会と捉えている。

大規模災害発生後の諸課題について

問 発災後から復旧・復興に要する財政支出に向けた準備の必要性は高いと考えるが、準備や考え方について見解は。

答 災害時には、財政調整基金のほか、基金全体で財源の確保を図っていく視点も必要と考えている。引き続き、歳入確保や効率的な行財政運営に努めつつ、毎年度の収支を見据え、財政調整基金をはじめ各種基金に積立てることで、不測の事態に備えていく。



日本共産党中央区議会議員団
小栗 智恵子

平和事業の推進と核兵器廃絶について

- 問** 本区も参加する平和首長会議は、「日本政府に核兵器禁止条約への署名・批准を求める署名」を進めている。区長自ら署名し、核兵器廃絶への意志を示すべきでは。また港区等のように、平和首長会議の取り組みを区HPにも掲載し、署名を呼びかけては。
- 答** 核兵器のない世界の実現に向けたメッセージの発信は重要。平和首長会議の一員として、署名への対応を現在検討している。

築地市場跡地開発と「浴恩園」について

- 問** (1)築地市場跡地の埋蔵物調査の状況と評価は。(2)文化財保存全国協議会の「都旧跡『浴恩園跡』の保存と再生を求める決議」により、全面的な調査と復元、保存が求められるが、見解は。(3)浴恩園の復元と、公園と緑を中心とした計画への変更を求める。
- 答** (1)(2)調査が継続中であり、現時点で評価できる段階にない。(3)浴恩園の復元は予定がないものと認識。公園の整備については、区の要望事項である水とみどりの連続性への配慮に加え、憩いやイベント等が可能な空間が整備されるよう、協議を進めていく。

ICT教育と学力や発達への影響について

- 問** 国際的にICT教育が及ぼす学力や子どもの発達への有害な影響が指摘されている。ICT教育の問題点について、考えは。
- 答** デジタル機器の長時間の使用は、子どもたちの心と体に少なからず影響があると認識。教科書やノートを使った読む・書く等の学習も大切に、子どもたちの確かな学力の定着を図っていく。
- その他質問事項** ①物価高騰対策、中小企業支援について ②福祉施策の充実について ③桜川公園へのパークＰＦＩ導入について



中央区議会立憲民主党
永井 佳代

動物（ペット）との共生社会に向けた取り組みについて

- 問** 高齢になると飼育に困難を来すこともあるが、支援の現状と課題は。飼育問題を解決していくには、更なる支援が必要では。
- 答** 「動物と暮らしやすいまちづくり会」を窓口に、おとしより相談センターとの連携支援等を行っている。突発的な入院など緊急時の対応が課題であり、事前に引取り先の設定を促すなど終生飼養に向け普及啓発を進めるほか、関係機関等と連携強化を図る。

アクティブシニアの力を活かす取り組みについて

- 問** 地域における活躍の場を広げることや、アクティブシニアの力を活かす取り組みを強化していく考えは。
- 答** 活躍の場の充実は社会参加等に資するため、活動のきっかけづくりや、シルバー人材センター等と連携した就労機会の確保も支援している。今年度は、各部署が所管する地域のサークル等を一元的に案内できる窓口機能を整備しており、今後も生活実態調査等で高齢者ニーズ等の把握に努め、社会参加の推進に取り組む。

スポーツを通した多様性を認め合い尊重し合える取り組みについて

- 問** 障害の有無にかかわらず、誰もが共にスポーツを楽しむ機会を提供していくことが必要では。
- 答** 例えば、ボッチャでは障害のない人が椅子に座り、車椅子の方と共に楽しめるよう教室等の実施方法を工夫していく。こうした取り組みを進めることで、障害者スポーツの裾野を広げ、相互理解を促し、互いを尊重し合う地域社会の実現に取り組んでいく。
- その他質問事項** ①多文化共生に向けた取り組みについて ②児童生徒が安心して受診出来る健康診断について



士魂の会
白須 夏

変化の激しい時代の教育について

- 問** 教育の現場から見て、家庭の教育力や親子関係の点で課題は。
- 答** 多くのご家庭では良好な親子関係を築き、学校での教育活動にも協力的である。家庭教育、親子関係の悩みや不安、不登校や

虐待の疑い等の課題があるご家庭には、学校と緊密に連携し、迅速に教育センター等につなげ、課題解決の支援を図っている。

中央区制八十周年に向けて

- 問** 経済、文化、福祉など、多方面で発展を遂げてきた本区が、次世代に誇れる中央区へ向けて、これからの展望を。
- 答** 今後とも、機会を捉え様々な都市との交流を充実させ、本区に住み、働き、集う方々の地域への誇りや愛着心を醸成するべくシティプロモーション事業に尽力する。それにより、内外に向けた本区ブランド力の向上と地域コミュニティを活性化させ、「人が集まる粋なまち」を実現し、東京ひいては日本を牽引していく。

第2回臨時会のあらまし

第2回臨時会は、令和6年12月19日から23日までの会期5日間で開かれました。
本臨時会では、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金の支給に伴い、7億8,201万8千円を追加する補正予算案を可決しました。



区議会ホームページ
をご利用ください！

中央区議会では、区議会の活動状況を広く区民の皆様にお知らせするため、ホームページを開設しています。会議録の検索や本会議および各委員会の日程などがご覧いただけますので、ぜひご利用ください。



本議会の発言内容は会議録に収録し、後日、本庁舎情報公開コーナーおよび区立図書館に備えますので、そこで閲覧することができます。
また、区議会ホームページにも掲載しますのでどうぞご利用ください。

委員会の活動（令和6年11月～12月）

常任委員会

企画総務

- 〔議案の審査〕
- ◆令和6年度中央区一般会計補正予算
 - ◆刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例
 - ◆中央区職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例
- ほか3件
- 〔主な報告事項〕
- ◆刑法の一部改正に伴う中央区個人情報の保護に関する法律施行条例等の規定整備について
 - ◆令和6年特別区人事委員会等報告概要について
 - ◆地方公共団体情報システムの標準化の対応状況について
- ほか3件

区民文教

- 〔議案の審査〕
- ◆中央区立幼稚園の入園料、保育料等に関する条例の一部を改正する条例
 - ◆普通財産の無償貸付けについて
 - ◆指定管理者の指定について（区立社会教育会館）
- ほか3件
- 〔主な報告事項〕
- ◆令和6年度学習力サポートテストの結果に基づく授業改善に向けた取組について
 - ◆令和6年度協働事業提案公募結果及び協働事業提案の公募について
- ほか9件

福祉保健

- 〔議案の審査〕
- ◆災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例
 - ◆中央区プールに関する条例の一部を改正する条例
- 〔主な報告事項〕
- ◆子ども家庭支援センター「きらら中央」日本橋分室の移設・拡充について
 - ◆刑法の一部改正に伴う中央区プールに関する条例の規定整備について
 - ◆「（仮称）中央区こども計画（第三期中央区子ども・子育て支援事業計画）」中間のまとめについて
 - ◆認知症高齢者グループホーム等複合施設「相生の里」における次期事業期間の建物貸付料等について
- ほか3件

環境建設

- 〔主な報告事項〕
- ◆「（仮称）つくばエクスプレスと都心部・臨海地域地下鉄の接続事業化促進期成同盟会」への参加について
 - ◆東京エコサービス株式会社の経営状況等について
 - ◆年末年始のごみ・資源の収集について
 - ◆日本橋茅場町一丁目6地区の計画に伴う都市計画の変更について
 - ◆まちづくり協議会の報告について
 - ◆区立住宅等の入居者募集について
 - ◆築地市場跡地開発の進捗等について
 - ◆「中央区無電柱化推進計画2024」の策定について
- ほか1件

特別委員会

築地等都市基盤対策

- 〔主な報告事項〕
- ◆「（仮称）つくばエクスプレスと都心部・臨海地域地下鉄の接続事業化促進期成同盟会」への参加について
 - ◆まちづくり協議会の報告について
 - ◆築地市場跡地開発の進捗等について

地域活性化対策

- 〔主な報告事項〕
- ◆中央区立浜町集会施設等の指定管理者候補事業者の決定について
 - ◆中央区問屋街産業支援施設の貸付け（再契約）について

子ども子育て・高齢者対策

- 〔主な報告事項〕
- ◆福祉施設の指定管理者の評価結果について
 - ◆子ども家庭支援センター「きらら中央」日本橋分室の移設・拡充について
 - ◆幼稚園預かり保育料等の改定について

防災等安全対策

- 〔主な報告事項〕
- ◆ちゅうおう安全・安心メールによる防犯情報の配信状況等について

意見書の要旨

今定例会で可決した意見書は次のとおりです。なお、全文については、ホームページに掲載しています。

心身障害者医療費助成制度の対象拡大を求める意見書

中央区議会は、東京都に対し、心身障害者医療費助成制度の対象者を中度や軽度で、かつ低所得の方にも拡大することを強く要望します。

〔提出先〕 東京都知事

第1回定例会より代表質問を行います

代表質問では、各会派の代表者が区長所信表明等に対して、質問を行います（第1回区議会定例会のほか、区長改選後の定例会でも代表質問の機会を設けます）。録画映像は、本会議終了後、おおむね6日後（土・日・祝日・休日を除く）からご覧になれます。代表質問の要旨は、次号の「区議会だより」269号（5月1日発行予定）で掲載します。

議案の審議結果

(賛成：○ 反対：×)

議案名	自由民主党	かがやき中央党	公明党	区民クラブ	日本共産党	立憲民主党	維新の会	士魂の会	参れ政治党	れいわ	議決結果
説明											
○区長提出議案											
令和6年度中央区一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
1億3,688万2千円の追加 総額 1,382億3,759万円											
刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
刑法等の一部を改正する法律の施行に伴い、規定を整備する。											
中央区職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
新たに子育て部分休暇を設ける。											
中央区職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例											原案可決
子育て部分休暇の新設に伴い、子育て部分休暇の承認を受けている職員が同日に部分休業の承認を受ける場合の取得時間の調整について定める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例											原案可決
生活衛生等関係行政の機能強化のための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係政令の整備等及び経過措置に関する政令の施行に伴い、規定を整備する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区プールに関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
刑法等の一部を改正する法律の施行に伴い、規定を整備する。											
中央区立幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
新たに子育て部分休暇を設ける。											
中央区立幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
刑法等の一部を改正する法律の施行に伴い、規定を整備する。											
中央区立幼稚園の入園料、保育料等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	原案可決
区立幼稚園における預かり保育料の額の改定等をするほか、預かり保育料が滞納となった場合における利用制限を設ける。											
普通財産の無償貸付けについて	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	原案可決
所在 日本橋横山町5番49から51まで 相手方 横山町馬喰町街づくり株式会社											
指定管理者の指定について（区立浜町集会施設）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	原案可決
指定管理者 タフカ・日本メックス共同事業体 指定の期間 令和7年4月1日から令和12年3月31日まで											
指定管理者の指定について（区立社会教育会館）	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	原案可決
指定管理者 中央区ほっとここからプロジェクト 指定の期間 令和7年4月1日から令和12年3月31日まで											
中央区職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
職員の給与を改定する。											
中央区教育委員会委員の任命同意について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案同意
北澤武氏の任命に同意する。											
○議員提出議案											
中央区議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
刑法等の一部を改正する法律の施行に伴い、懲役及び禁錮が廃止され、これらに代えて拘禁刑が創設されるため、規定を整備する。											
中央区議会会議規則の一部を改正する規則	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
代表質問の実施に伴い、中央区議会会議規則第65条の一般質問の通告に関する規定を整備する。											
「心身障害者医療費助成制度の対象拡大を求める意見書」の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

区議会各会派

新年を迎えて

中央区議会自由民主党議員団 幹事長 海老原 崇智

あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、つつがなく新年を迎えられましたこと、お慶び申し上げます。

さて、区議会では、ペーパーレス対応や皆様からの様々なご質問、ご意見等に即時的に対応できるよう、昨年9月にタブレットを導入して、本会議や委員会等での活用を始めたところです。

本年は、区議会第一回定例会にて、代表質問を行います。中央区政におきまして初の試みとなります。

斯様に、皆様にとりまして、身近な区議会を本年も目指します。

かがやき中央 幹事長 高橋 まきこ

謹んで新年のお慶びを申し上げます。晴海フラッグをはじめとして、人口は20万人に向けて増加しています。子どもからシニアまで、一人ひとりが健やかに生きがいを実感できるように、学校をはじめとした学びの場や、居場所を共につくるまちづくりを目指します。私たち「かがやき中央」（高橋まきこ、ほづみゆうき、小坂和輝、アルールうた子、青木かの）は、本年も区民のみなさまの声に寄り添い、政策の実現に向けて取り組みます。

みなさまにとって幸多き年となりますよう祈念申し上げます。

中央区議会公明党 幹事長 堀田 弥生

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年元日には能登半島地震、8月には初の「南海トラフ地震臨時情報」発表など、防災への意識はかつてないほど高まっており、区では「防災カタログ」配布事業等の防災対策を拡充するなど「自助」の取組を進めております。また物価高騰が今も区民生活に大きな影響を及ぼしております。私たち中央区議会公明党は、皆様のくらしを守るため、引き続き対策に取り組んでまいります。

本年も皆様のご健康、ご多幸を心よりお祈り申し上げます。

中央区民クラブ 幹事長 山本 理恵

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。日頃から区民の皆様のご支援ご協力により議会活動を支えて頂き、心より感謝申し上げます。首都高日本橋区間地下化、築地川アメニティ整備構想、ＫＫ線再生方針、築地市場跡地開発、都心・臨海地下鉄新線等、将来の本区を支える複数の都市基盤整備が具体的な段階に進んでいます。これらのプロジェクトが地域課題の解決に資し、地元に愛されるものとなるよう誠心誠意努めて参ります。本年も区民の皆様にとって幸多き年となりますよう心よりご祈念申し上げます。

日本共産党中央区議会議員団 幹事長 奥村 暁子

明けましておめでとうございます。

円安と物価高騰が続いていますが、私たち日本共産党区議団（おぐり智恵子、奥村あきこ）は、中央区が福祉の充実など区民生活を守る役割をしっかりと発揮するよう強く求めています。

築地市場跡地では、5万人規模のスタジアムやオフィスビルなどの巨大開発が計画されていますが、都民の財産である都有地に緑を増やし、持続可能なまちづくりを目指しましょう。

本年もよろしくお願いいたします。

中央区議会立憲民主党 幹事長 梶谷 優香

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

晴海の新たな施設が地域に活気をもたらし、日本橋、京橋、そして臨海地域においても変革が進む中、本区のさらなる発展に向けて全力を尽くす所存です。

本年も中央区議会立憲民主党（梶谷優香・永井佳代）の活動に対するご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

区民の皆さまのご健康とご多幸を心よりお祈りしつつ、新年のご挨拶と致します。